

学習指導要領		都立北豊島工業高校 学力スタンダード
(1) 式と証明 高次方程式	<p>ア 式と証明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 整式の乗法・除法、分数式の計算</li> <li>・ 三次の乗法公式及び因数分解の公式を理解し、それらを用いて式の展開や因数分解をする。</li> <li>・ 整式の除法や分数式の四則計算について理解し、簡単な場合について計算をする。</li> <li>・ 等式と不等式の証明</li> <li>・ 等式や不等式が成り立つことを、それらの基本的な性質や実数の性質などを用いて証明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3次の乗法公式及び因数分解の公式を理解すると共に、それらを用いて式の展開や因数分解ができる。</li> <li>・ 整式の除法ができるとともに、整式の除法の関係式が理解できる。</li> <li>・ 分数式の四則計算について理解し、簡単な計算をすることができる。</li> <li>・ 恒等式、等式の証明、不等式の基本性質を用いた式の証明や相加平均・相乗平均の関係などの理解を深めさせる。</li> </ul>
	<p>イ 複素数と方程式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数を複素数まで拡張する意義を理解し、複素数の四則計算をする。</li> <li>・ 二次方程式の解の種類の判別及び解と係数の関係について理解する。</li> <li>・ 因数定理について理解し、簡単な高次方程式の解を、因数定理などを用いて求める。</li> </ul>	
(2) 図形と方程式	<p>ア 点と直線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 座標を用いて、平面上の線分を内分する点、外分する点の位置や二点間の距離を表す。</li> <li>・ 座標平面上の直線を方程式で表し、それを二直線の位置関係などの考察に活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2点間の距離が求められる。</li> <li>・ 内分点や外分点と座標の関係が理解できる。</li> <li>・ 直線が1次方程式で表されることがわかり、求められる。</li> <li>・ 2直線の位置関係を調べ、平行条件・垂直条件を理解することができる。</li> <li>・ また、それらを活用して直線図形の解析的な考察ができるようになる。</li> </ul>
	<p>イ 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 座標平面上の円を方程式で表し、それを円と直線の位置関係などの考察に活用する。</li> <li>・ 軌跡について理解し、簡単な場合について軌跡を求める。</li> <li>・ 簡単な場合について、不等式の表す領域を求めたり領域を不等式で表したりする。</li> </ul>	

学習指導要領	都立北豊島工業高校 学カスタンダード
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直線や円で分けられる領域と不等式の関係が理解できる。</li> <li>・連立不等式の表す領域を図示することができる。</li> </ul>

